



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 大研医器株式会社

コード番号 7775 URL <http://www.daiken-iki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 圭一

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 玉牧 健二 TEL 06-6231-9917

四半期報告書提出予定日 2020年11月2日 配当支払開始予定日 2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,771	△11.2	452	△20.0	488	△15.7	350	△15.4
2020年3月期第2四半期	4,248	1.3	565	△19.9	579	△17.5	414	△14.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	12.20	—
2020年3月期第2四半期	14.42	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,677	6,116	57.3
2020年3月期	10,997	6,081	55.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,116百万円 2020年3月期 6,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	9.00	—	11.00	20.00
2021年3月期	—	9.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	11.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	△1.4	1,160	△2.9	1,200	△0.8	860	0.1	29.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	31,840,000株	2020年3月期	31,840,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	3,111,559株	2020年3月期	3,111,559株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	28,728,441株	2020年3月期2Q	28,728,441株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. 補足情報	8
生産、受注及び販売の実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により景気が急速に悪化し、その後、社会経済活動レベルの引き上げとともに景気は持ち直しつつあるものの、感染症の拡大懸念、企業の投資抑制や業績の悪化、雇用情勢の弱含みは続いており、景気の先行きは極めて不透明な状況が続いています。

また、当社を取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大から外来患者の減少、手術の延期などによる手術件数の減少が当社主力製品の販売状況に影響しており、医療現場の正常化から回復の傾向が見られるものの、依然として新型コロナウイルス感染症発生前の水準までには戻ってきておりません。

このような状況のもと、当社は、全社員が感染拡大防止に努めつつ、製品の安定供給を最優先事項と掲げ、企業活動を行ってまいりました。

当第2四半期累計期間の経営成績の分析は次のとおりであります。

① 売上高

売上高は、3,771百万円(前年同期比11.2%減)となりました。これは主として、新型コロナウイルス感染症の影響による手術件数の減少に伴う当社主力製品の吸引器、注入器関連製品の販売量の減少によるものです。

② 営業利益

営業利益は、452百万円(前年同期比20.0%減)となりました。これは主として、販促費や営業活動費の減少により販売費及び一般管理費が減少したものの、売上の減少により売上総利益が減少したこと等によるものです。

③ 経常利益

経常利益は、488百万円(前年同期比15.7%減)となりました。これは主として、営業利益が減少したこと等によるものです。

④ 四半期純利益

四半期純利益は、350百万円(前年同期比15.4%減)となりました。これは主として、経常利益が減少したこと等によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて294百万円減少し、6,109百万円となりました。これは主として、製品が226百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が204百万円、現金及び預金が293百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて25百万円減少し、4,567百万円となりました。これは主として、有形固定資産が22百万円、無形固定資産が2百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて39百万円減少し、3,743百万円となりました。これは主として、短期借入金が400百万円増加したものの、未払金(流動負債「その他」)が118百万円、支払手形及び買掛金が107百万円、未払消費税等(流動負債「その他」)が85百万円、1年内返済予定の長期借入金が38百万円、未払費用が33百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて315百万円減少し、817百万円となりました。これは主として、長期借入金が320百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて34百万円増加し、6,116百万円となりました。これは主として、利益剰余金が剰余金の配当により316百万円減少したものの、四半期純利益を350百万円計上したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べて293百万円減少し、2,071百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、218百万円(前年同期比299百万円減)となりました。これは主として、税引前四半期純利益を488百万円、減価償却費を111百万円それぞれ計上し、売上債権が267百万円減少したものの、たな卸資産が298百万円増加したことと、法人税等を163百万円支出したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、232百万円(前年同期比84百万円増)となりました。これは主として、有形固定資産の取得により228百万円支出したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、279百万円(前年同期比125百万円減)となりました。これは主として、短期借入金を400百万円調達したものの、長期借入金の返済に359百万円、配当金の支払いに316百万円それぞれ支出したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績は、依然として医療機関への新型コロナウイルス感染症の影響が続いております。しかしながら、10月以降、当社の主要製品の多くが採用されている急性期の病院におきまして手術件数が前年程度まで回復してきていること及び慢性期の病院への感染防止関連製品の販売が伸びてきていることなどから、通期の業績につきましては、現時点においては、2021年3月期第1四半期決算短信(2020年7月31日公表)に記載いたしました業績予想に変更はございません。

今後の業績動向により、変更が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,365,400	2,071,518
受取手形及び売掛金	1,904,574	1,699,790
電子記録債権	821,808	759,583
製品	770,451	997,045
仕掛品	67,009	65,436
原材料	335,991	409,204
その他	139,276	107,250
貸倒引当金	△92	△92
流動資産合計	6,404,420	6,109,735
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,104,782	2,059,609
土地	1,703,670	1,703,670
その他(純額)	492,475	514,783
有形固定資産合計	4,300,929	4,278,063
無形固定資産	29,313	26,887
投資その他の資産		
繰延税金資産	194,818	194,818
その他	92,916	92,479
貸倒引当金	△24,650	△24,650
投資その他の資産合計	263,083	262,646
固定資産合計	4,593,325	4,567,597
資産合計	10,997,746	10,677,333

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,061,873	953,922
短期借入金	800,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	898,032	859,046
未払法人税等	180,854	160,746
未払費用	445,687	412,139
その他	396,226	157,785
流動負債合計	3,782,673	3,743,639
固定負債		
長期借入金	1,091,892	771,744
その他	41,568	45,723
固定負債合計	1,133,460	817,467
負債合計	4,916,133	4,561,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金	400,875	400,875
利益剰余金	7,011,444	7,046,058
自己株式	△1,826,582	△1,826,582
株主資本合計	6,081,612	6,116,225
純資産合計	6,081,612	6,116,225
負債純資産合計	10,997,746	10,677,333

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	4,248,918	3,771,329
売上原価	2,388,028	2,090,193
売上総利益	1,860,889	1,681,136
販売費及び一般管理費	1,295,604	1,228,702
営業利益	565,285	452,433
営業外収益		
受取利息	0	0
受取補償金	609	230
未払配当金除斥益	435	814
助成金収入	15,781	36,072
その他	524	1,125
営業外収益合計	17,350	38,242
営業外費用		
支払利息	2,425	1,878
その他	267	—
営業外費用合計	2,692	1,878
経常利益	579,942	488,797
特別損失		
固定資産除却損	0	165
特別損失合計	0	165
税引前四半期純利益	579,942	488,632
法人税等	165,672	138,006
四半期純利益	414,270	350,626

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	579,942	488,632
減価償却費	130,591	111,169
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	2,425	1,878
売上債権の増減額 (△は増加)	△192,125	267,010
たな卸資産の増減額 (△は増加)	117,474	△298,233
仕入債務の増減額 (△は減少)	47,563	△47,890
固定資産売却損益 (△は益)	△60	—
固定資産除却損	0	165
助成金収入	△15,781	△36,072
未収入金の増減額 (△は増加)	△821	45,989
未払金の増減額 (△は減少)	△80,166	△19,929
未払費用の増減額 (△は減少)	55,009	△33,547
未払又は未収消費税等の増減額	38,650	△85,094
その他	△42,135	△10,374
小計	640,567	383,701
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△2,492	△1,898
法人税等の支払額	△129,880	△163,364
助成金の受取額	9,715	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	517,909	218,439
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△111,196	△228,663
有形固定資産の売却による収入	60	—
無形固定資産の取得による支出	△2,048	△3,664
差入保証金の差入による支出	△291	△506
差入保証金の回収による収入	877	373
資産除去債務の履行による支出	△35,800	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△148,399	△232,460
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600,000	—
長期借入金の返済による支出	△415,124	△359,134
配当金の支払額	△287,320	△316,473
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	400,000
リース債務の返済による支出	△3,263	△4,253
財務活動によるキャッシュ・フロー	△405,707	△279,860
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,198	△293,882
現金及び現金同等物の期首残高	2,217,605	2,365,400
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,181,407	2,071,518

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の実績につきましては、当社の製品群別に記載しております。

① 生産実績

製品群	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
吸引器関連	1,419,238	+12.3
注入器関連	630,873	△4.0
電動ポンプ関連	42,362	△67.6
手洗い設備関連	130,471	△6.9
その他	115,489	△7.3
合計	2,338,436	+0.9

- (注) 1 金額は製造原価によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

③ 販売実績

製品群	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
吸引器関連	2,485,289	△8.7
注入器関連	834,167	△13.3
電動ポンプ関連	50,711	△39.5
手洗い設備関連	253,661	△20.5
その他	147,499	△8.5
合計	3,771,329	△11.2

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。